

# にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1  
TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz  
毎週月曜日午前11時～

◎西区協力番組「西区まちセン最前セン」同局毎週木曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

## ◎区民のページ 2010・9

西区共同募金会 会長

うえだ かずお  
上田 一男さん (84)



### ○赤い羽根共同募金について

毎年10月1日から12月31日までの3カ月間全国的に実施されており、今年で64回目を迎える。10月1日(金)～5日(火)の5日間は、区内約30カ所で街頭募金活動が行われる予定。

※西区共同募金会(事務局:西区社会福祉協議会)では、毎年恒例となっている「赤い羽根共同募金チャリティー演芸大会」を11月7日(日)に開催します(詳細は本誌10月号「西区からのお知らせ」に掲載予定)。



■昨年の街頭募金の様子。

赤い羽根共同募金の使い道をご存じですか。昨年、西区では約千300万円の募金が集まりました。それらは、障がい者・高齢者施設の整備や子育て支援事業など地域福祉の充実のために活用されています。しかし、募金額は年々減少しているそうです。会長に就任して3年目の上田さんは、募金額減少の原因をこう考えます。「昨今の経済状況など社会的背景もあるけれど、人々の関心が薄くなった。かつては、みんな赤い羽根を胸元に付けていることが、誇らしかったものです。では、どうすれば人々の関

## 助け合いの心をはぐくみたい

心を取り戻せるのでしょうか。上田さんは、新しい形の「向こう三軒両隣」、つまり、近所同士の助け合いの意識を再生することからだと考えます。それが、やがて地域活動に結び付き、地域福祉に還元される募金にも表れてくるだろうということだそうです。「都市化した地域では、近所付き合いを嫌う方も多いけれど、人間本来の助け合いの心を地域に取り戻したいのです。町内会も、粘り強く働き掛けたり、広報活動を工夫したりするべきでしょう」と地域にかける思いを語ってくれました。

上田さんは、区内の街頭募金活動の場すべてに、応援に駆け付けることにしています。「老人クラブや福祉団体の方など、募金により恩恵を受けるべき方たちが、街頭に立って頑張っているからなんです。その姿に感謝するとともに、立ち止まって募金して下さる方の姿には毎回感動を覚えるという上田さん。

「三角山と琴似発寒川と、優しい心根を持つ人々に囲まれて過ごす幸せを感じられる町にしたい」。その願いの下上田さんは、これからも地域のための活動を続けます。



まちの人

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール [nishi@city.sapporo.jp](mailto:nishi@city.sapporo.jp) 西区総務企画課広聴係(上欄)へ。